



たまねぎ



発行日：令和6年11月8日

1. 卸売価格の動向

○124円/kg（11月6日）

➢ 平年比：106%

○11月の価格見通し

前半：平年並みで推移

後半：高値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○285円/kg

（10月11日全国平均）

➢ 前月比：80%、平年比：125%

➢ 東京：251円（3玉）

➢ 大阪：58円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月9/20）

➢ 大阪：8/10（前月7/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○452g/人（9月全国平均）

➢ 前月比：116%

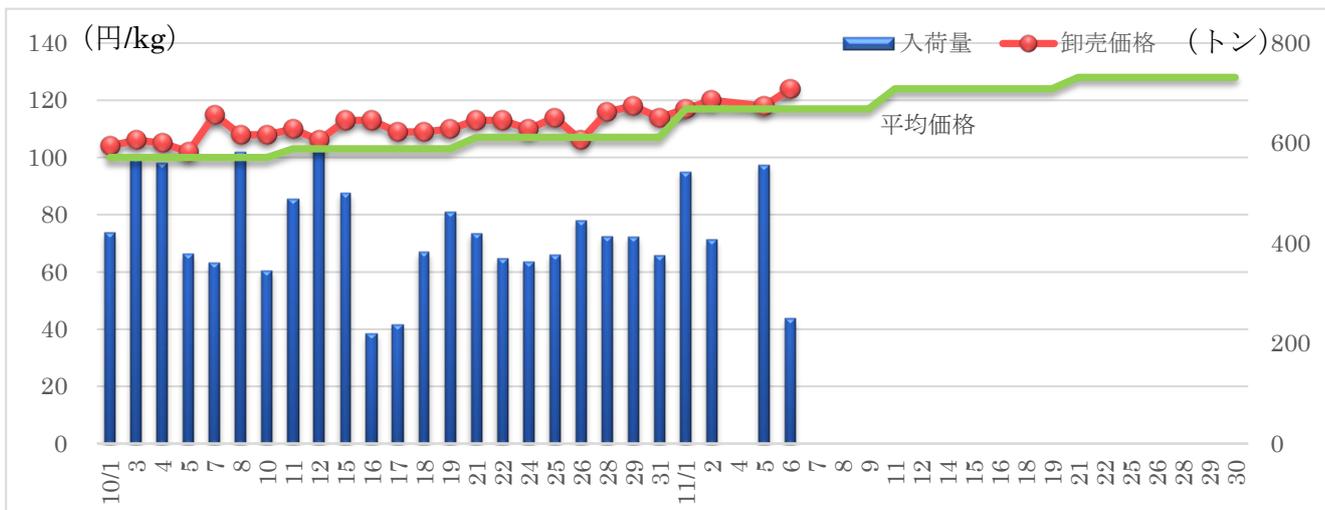
➢ 前年同月比：104%

○5,304g/人（2023年年間）

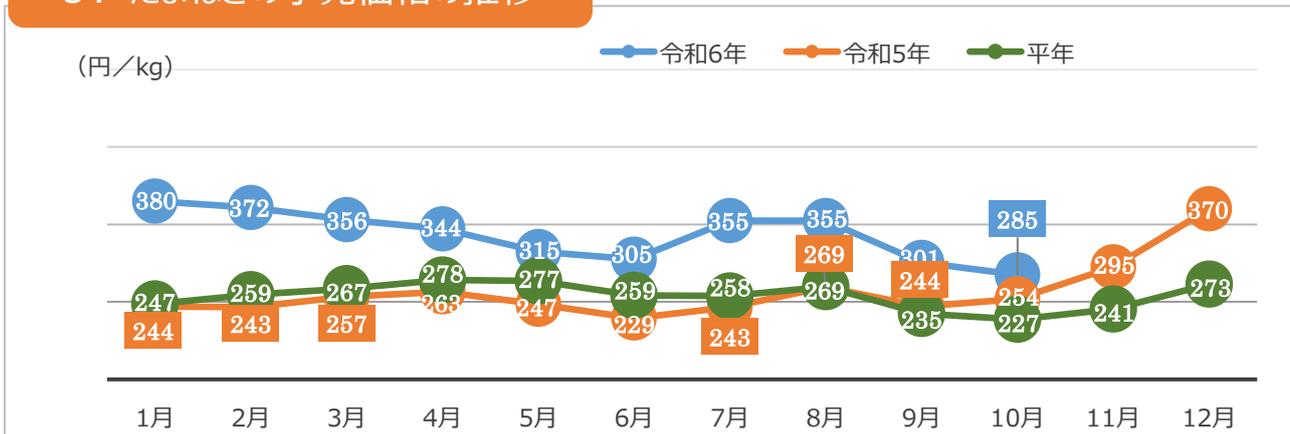
➢ 前年比：105%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/28)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (10/30)	調査中	平年並み	遅い	—
愛知県碧南市 (5/17)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
兵庫県淡路島 (5/31)	前年並み	平年並み	早い	平年並み
香川県三豊 (6/21)	減少	平年並み	平年並み	早い
愛媛県西条市 (7/22)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県白石 (10/23)	前年並み	やや良	平年並み	—

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



佐賀県白石：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/09~12/06)

		気象の天候		
11/9~ 11/15		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または曇りの日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。		
11/16~ 11/22		北日本日本海側では、西高東低の気圧配置が弱く、曇りの影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨または曇りの日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、西高東低の気圧配置が弱く、曇りの影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。		
11/23~ 12/6		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または曇りの日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並10 高80%	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側	高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80%	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	高い見込み	少10 並40 多50% 多い見込み	少50 並40 多10% 少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80%	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み

(気象庁12月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

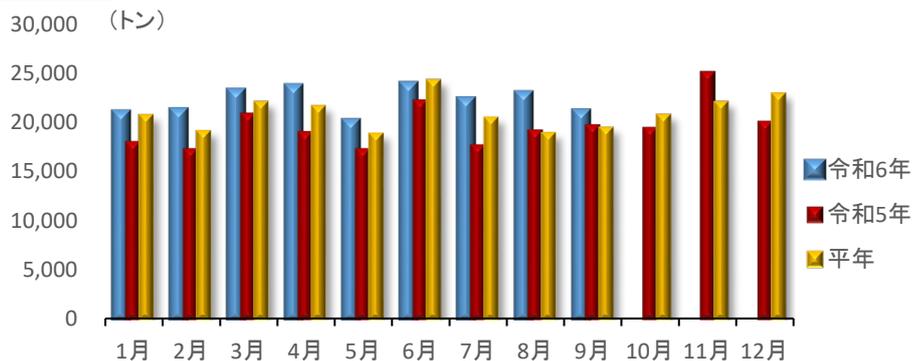
○21,059 t (9月輸入量) 30,000 (トン)

➢ 前年同月比：107%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 21,045トン
- 2位 韓国 8トン
- 3位 フランス 5トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

10月は、北海道の中生種は作柄良好で荷動きが安定し、価格は平年をかなりの程度上回って推移した。

11月は、引き続き北海道が主流だが、晩成種は肥大期の高温の影響でサイズが小玉寄りであり当初の計画数量を下回る。価格は、前半は平年並み、後半は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793